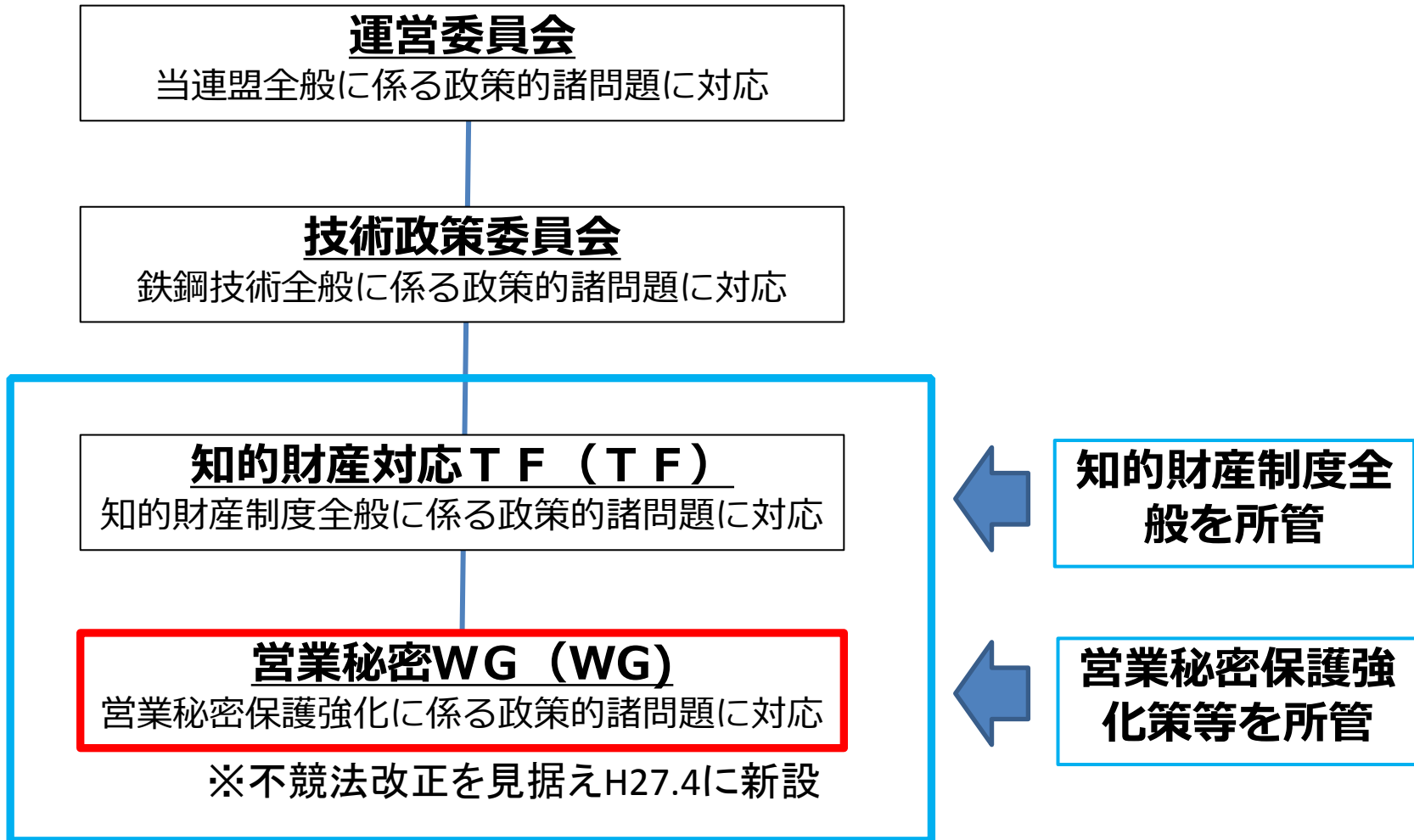


日本鉄鋼連盟における 営業秘密保護強化へ向けた取り組み

一般社団法人日本鉄鋼連盟

平成28年6月15日

1. 日本鉄鋼連盟における組織体制



2. TF、WGの活動概要

- TF、WGでは、知財問題、秘密情報管理に関連する以下の活動を実施
 - ①意見発信
 - ②外部有識者による講演会開催
 - ③会員への情報提供
 - ④情報管理実態調査 ⇒詳細は次ページ以降

3. 情報管理実態調査について①

【目的】

- WGメンバー各社の営業秘密管理実態の把握・情報共有を行うとともに、他業界の状況もヒアリングする。
- 業界全体の情報管理のレベルアップを図る。

4. 情報管理実態調査について②

【調査概要】

- WGメンバー各社の情報管理の実態について、以下の項目に関し調査を実施。

①情報管理全般

②媒体別管理

③外部開示

④組織対応

⑤その他

5. 情報管理実態調査について③

【調査により抽出された論点】

- 営業秘密管理指針及び秘密情報保護ハンドブックに照らして業界内の取組実態を再評価。
- 法的保護を受けるための秘密管理性要件を充足するために必要な対策と、法的保護を受けられる水準を超えて秘密情報漏えいを未然防止するための対策の、鉄鋼業界内の具体例に即した整理。
- 営業秘密の秘匿と活用のバランスを踏まえた効率的な秘密管理の在り方。
- 異業種の営業秘密管理取組状況の把握・相互啓発の有効性。

《参考》情報管理実態調査で収集された事例

- 個別情報の守秘区分（極秘、部外秘、社外秘等）の他、技術の重要度別、設備・エリア別の区分等もあり。
- 情報管理に係る社内教育（規定、事例）の履歴の記録。
- 電子・紙等、さまざまな媒体ごとのソフト・ハード両面でのアクセス制限等。
- 技術情報等の対外開示審査の在り方。
- 情報漏えい発生時等の内部統制。
- 転職者、退職者、出向者に係る情報管理。
- 有期雇用者、委託業者に対する情報管理。